

共同リリース

令和7年2月28日
公益社団法人 日本観光振興協会
一般社団法人 長崎国際観光コンベンション協会

クルーズ寄港地としての魅力向上のため、長崎港から新たな取り組み 「英語ガイドツアー」「スマート観光」をスタート

公益社団法人日本観光振興協会（会長 菰田正信〈三井不動産会長〉）は、一般社団法人長崎国際観光コンベンション協会（会長 村木昭一郎、通称 DMO NAGASAKI）と協力し、「クルーズ観光促進事業」を通じて、クルーズ船社・クルーズ客に選ばれるための受入環境整備を行いました。その成果として、長崎港にて「英語ガイドツアー」「スマート観光」のサービスを開始いたします。



※「クルーズ観光促進事業」は、日本財団の助成を受けて実施しています。

Supported by

THE NIPPON
FOUNDATION

■取り組みの背景

長崎県長崎市に所在する長崎港は、全国でも有数のクルーズ船寄港地であり（2023年実績全国2位）、多くの外国人クルーズ客が訪れている一方、「英語ガイドが不足しており県外からわざわざガイドを呼び寄せている」、「日帰りのクルーズ客に合う形での情報発信がなされていない」といった課題がありました。

そこで、令和5年11月より有識者検討会議を立ち上げ、地元の英語ガイドの新規育成と、クルーズ客に向けての情報発信を目的に、当該地域の行政や交通事業者等と2か年にわたり協議を行ってまいりました。クルーズ観光促進事業に採択されるのは全国で1例目です。

■英語ガイドツアー

この度、新たな英語ガイドブランドとして「Nagasaki Crew（ナガサキクルー）」を立ち上げました。英語ガイド「Nagasaki Crew」の応募条件として求められたのは、何よりも“長崎愛”を持っていること。その思いに共感した方のうち、厳正な選考を経て、第一期生となる24名が選ばれました。特筆すべきは、第一期生全員が長崎県内在住者である点です。地元をよく知るガイドだからこそ、リアルな視点で長崎の歴史や文化を案内することができます。

「Nagasaki Crew」が提供するツアーは、クルーズ船の旅客ターミナルで当日受付が可能となります。欧米系クルーズ船の入港に合わせ、ツアーブースを設置し、訪れる観光客に長崎ならではの体験を提供します。

Nagasaki Crew によるガイドツアー

URL：<https://www.discover-nagasaki.com/en/featured-topics/crng>



■スマート観光

スマート観光は外国人クルーズ客に向けて、手ぶらで長崎を楽しめるよう情報発信を行う取り組みです。この度新たにクルーズ客専用の英語 Web ページを開設いたしました。

URL：<https://www.discover-nagasaki.com/en/featured-topics/fromnagasakiport>

ページには「長崎でやりたいことを決めていない」クルーズ客に向け、インフォメーションブースでよく聞かれる情報を掲載。ターミナルの混雑を緩和し、観光の選択肢を広げます。

また、船上からでもアクセス可能な大型 QR コードを岸壁付近に設置することで、着岸から下船までの時間を活用し、長崎の観光情報を迅速に提供します。紙媒体ではなく Web 媒体を採用することで、手荷物が少ないクルーズ客の利便性を考慮しました。



■報道関係の方からのお問い合わせ先

公益社団法人日本観光振興協会 担当：内田、小貫
TEL:03-6435-8550 (9 時 30 分～17 時 30 分/土日祝休)

■上記以外の方からのお問い合わせ先

一般社団法人長崎国際観光コンベンション協会 担当：森永
TEL: 095-823-7423 (8 時 45 分～17 時 30 分/土日祝休)